

2018年12月3日
関西ペイント株式会社

自動運転誤作動防止を目的とした「電波吸収シート」の
製品ラインアップ強化について

関西ペイント株式会社（本社：大阪市、石野博社長）は、自動運転誤作動防止を主目的とした「電波吸収シート」において、12月1日より新たに製品ラインアップの強化をいたしましたのでお知らせします。

当社は、2018年3月よりミリ波レーダー自動運転用77GHz帯用「電波吸収シート」を販売しておりますが、このたび、広帯域ミリ波レーダー79GHz帯用「電波吸収シート」を追加設定しました。開発は、77GHz帯用と同様に、株式会社ウェイベックス（本社：東京都板橋区、山下信社長）と共同で行いました。

自動運転のセンサーには、カメラや近赤外線（LiDAR）に加え、ミリ波レーダーと準ミリ波レーダーが使用されています。その中で、車前方の衝突防止用には77GHz帯ミリ波レーダーが、車の側方や後方には24GHz帯の準ミリ波レーダーが使用されています。一方で、自動運転の精度を高めるために、車の側方や後方に高分解能な79GHz帯ミリ波レーダーの適用が検討されています。このレーダーはより広角に使用されるため、周囲の反射物によるレーダー散乱の影響を受けやすい傾向があります。そこで、この課題解決のため、当社は薄膜、軽量かつ汎用性の高い、柔軟性のあるシート型電波吸収体を開発し販売を開始したものです。

本吸収シートは、高誘電損失材料を均一に樹脂に練り込んだシートとアルミ箔を貼り合わせた構造で、耐候性や意匠性を持たせるために意匠フィルムを表面に貼り合わせることも可能です。

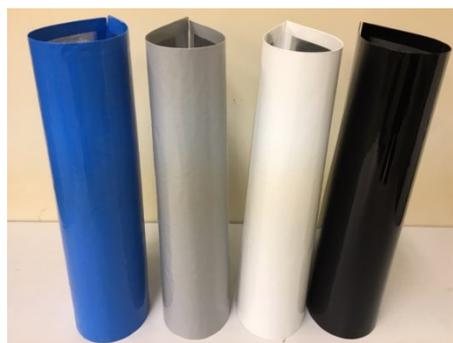
レーダー散乱の原因となりやすく、自動運転誤作動防止のために本製品「電波吸収シート」が必要とされる反射物として、トンネルや屋内駐車場といったコンクリート壁面などのインフラ設備、および、ミリ波レーダーを扱う設備や部品などを想定しています。

なお、本製品は、来る12月5日（水）～12月7日（金）に幕張メッセにて開催される「第1回 高機能塗料展」、および、1月16日（水）～1月18日（金）に東京ビックサイトにて開催される「ネプコンジャパン2019 第20回 電子部品・材料EXPO」の弊社ブースに出展し、紹介させていただく予定です。

ご関心をお寄せの場合、現地にて詳細なご案内をいたしますので、ぜひ、弊社ブースにお立ち寄りください。

また、今後、上述の製品以外にも、自動運転車の側後方レーダー（24GHz帯）や将来の実用化が期待される路車間通信等の5G（28GHz帯）向け準ミリ波レーダー用電波吸収シートも製品ラインアップに加え、販売拡大を目指して参ります。

○79GHz帯用「電波吸収シート」の外観写真



○ご参考URL

第1回 高機能塗料展

<http://www.coating-japan.jp/>

ネプコンジャパン2019 第20回 電子部品・材料 EXPO

<https://www.ele-expo.jp/ja-jp.html>

【本件に関するお問い合わせ先】

関西ペイント株式会社 工業塗料本部 長野 利昭

TEL : 03-6758-0880 FAX : 03-3732-7779